

原子力機構 燃料研究棟汚染事故に係る対応（日報）

7月7日（金） 日報【実績】	内 容
現場復旧対応	<p>○108号室の安全確保のための措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料研究棟からスミヤ試料を照射燃料集合体試験施設（FMF）に搬出する予定でありましたが、準備段階で作業員の靴底から微量な汚染を検出したため、全ての作業を中断し、汚染状況の確認を行いました。 ・汚染拡大防止機能と作業性を向上させるため、グリーンハウス更新の準備中です。 <p>※ 作業内容の詳細は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ フード（H-1）内貯蔵容器の運搬作業 https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/070602.pdf ➤ 燃料研究棟にて採取したスミヤろ紙等の運搬準備及び運搬作業 https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/070603.pdf ➤ 燃料研究棟にて採取したスミヤろ紙等の施設内搬入・核種分析作業 https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/070604.pdf をご参照ください。 <p>・108号室全体を除染するための作業内容等を検討中です。</p>
原因究明対応	<p>○内容物の同定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貯蔵容器80個分の帳票類の履歴調査を継続中です。 <p>○破裂メカニズム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹脂製の袋にガスを注入したものが金属缶中で破裂する事象を模擬した実験及び貯蔵容器に蓋を載せた状態での実験を継続中です（非管理区域）。 ・放射線（アルファ線）を照射した樹脂が分解する事象を調べる試験を行い、重量測定及び密閉状態での内圧測定を継続中です。 ・エポキシ樹脂へのヘリウム照射試験において発生したガス分析データの解析中です。

<p>その他 (総点検・水平展開、 被ばく評価対応な ど)</p>	<p>○核燃料物質の貯蔵等に係る総点検</p> <ul style="list-style-type: none">・各拠点における総点検（貯蔵中の核燃料物質の管理状況、貯蔵容器等の取扱い作業に関する管理状況の確認等）を実施中です（6/15～）。 <p>○被ばく評価（バイオアッセイ協力、外部被ばく評価）</p> <ul style="list-style-type: none">・外部被ばく線量の評価を継続中です。 <p>○外部対応</p> <ul style="list-style-type: none">・原子力規制庁と定例面談を行いました。・燃料研究棟からスミヤ試料の搬出準備作業において検出した微量な汚染の確認状況について説明しました。 <p>○作業員の状況</p> <ul style="list-style-type: none">・3名が量研放医研を退院しました。
---	---